

分数のかけ算を、意味から考える。

6年1組 算数「分数×整数」

5月22日(金)1時間目。6年1組では、算数「分数×整数」の学習が割れました。

この時間は、分数に整数をかける計算の仕方について考えます。児童は、まず小数の計算や「1dLでぬれる面積×ペンキの量＝ぬれた面積」という言葉の式を手掛かりにしながら、分数の場合も同じように考えられるかを確認していました。

授業では、「難しい！」という声や「毎回たし算で考えるのは大変」という気付きも大切にしながら、図や式を使って考えを深めました。また、児童同士でノートを見合い、考え方を確認し合う姿も見られました。

分数の計算は、答えを出すだけでなく、「なぜそうなるのか」を考えることが大切です。友達と学び合いながら、計算の意味を一つ一つ確かめるよい時間でした！

